**(2)　費用構成**

構成費用は近年、ほぼ横ばいになっている。令和4年度に動力費の構成割合の増加がみられたものの、令和5年度は例年の水準に戻っている（図―8）。

図－8　費用構成（上水道）



これを費用内訳別に平成26年度を100とした指数で表すと、令和5年度の人件費は平成26年度の26.16円に対して22.79円で指数87なり、資本費では平成26年度の41.83円に対して42.97円で指数102となっている（表－12）。

表－12 上水道給水原価に占める費用内訳の推移（有収水量１ｍ3 当たり）



　　　　　　　　　　　　（指数は、整数値で切捨て）

※ 左欄は有収水量１ｍ3 当たりの額（単位：円）

※ 右欄は平成26年度を100とした場合の指数

※ 資本費＝支払利息＋減価償却費－長期前受金戻入相当額